



まなびかんニュース パソコン道場

まなパソコン道場

第58回

紙面記載の画面は
Windows7+Office2013
操作環境によっては表示
が異なる場合があります

白帯級

操作の法則を勝手に覚えてくれる！ フラッシュフィル

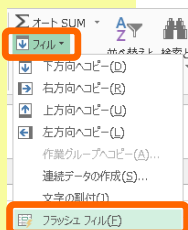
	A	B	C
1	氏名	性	名
2	生涯 太郎		
3	学館 良子		
4	絵久瀬留 香		
5	和戸 純子		

図のような表が数十件あるとする。
性と名を分けてセルB・Cにそれぞれ切り出した。性と名の間に空白スペースがあるので関数で文字を切り出すなどが可能だが、関数がメンドウな人には少々敷居が高く、数式的にも難しくなる。敬遠しがちな問題だが、実は超ラクラク解決できる方法がある。それがExcel2013の「フラッシュフィル」という機能だ。関数いらずなのでさっそくこれを試してみよう♪

操作で使うショートカットは、



※ショートカットが苦手な人は、「ホーム」→「フィル」→「フラッシュフィル」でも同じ操作ができる。



- 1 まずはサンプルのような「氏名・性・名」という項目と2行目以降にスペースで区切られた氏名を用意し、1件目の生涯 太郎のみ、セルB2に「生涯」、セルC2に「太郎」と手入力する。準備はこれだけ。

	A	B	C
1	氏名	性	名
2	生涯 太郎	生涯	太郎
3	学館 良子		
4	絵久瀬留 香		

- 2 2件目のセルB3をクリック→CTRL+Eを押す。すると2件目の「学館」以降、同じように「性」だけが下に勝手に切り出される。（下図参照）
要するに、上のセルB2で行った操作の法則性を覚えていてくれた訳だ。

	A	B	C
1	氏名	性	名
2	生涯 太郎	生涯	太郎
3	学館 良子	学館	
4	絵久瀬留 香	絵久瀬留	
5	和戸 純子	和戸	
6	和戸 浩二	和戸	
7	世流 たけし	世流	
8	生涯 真知子	生涯	
9	論呑 貴子	論呑	

うまくいったらセルC3も選択→CTRL+Eを押すと「名」も同じように切り出される。

関数いらずの超カンタンテクだ！

白帯級

初級レベル

茶帯級

中級レベル

黒帯級

上級レベル